## 令和7年度宝塚市農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

## 1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

宝塚市の農業は、南部市街地農業と、長尾山をへだてた北部地域農業に大別できる。南部では、花き・植木栽培が盛んであり、多くの花き・植木生産者および造園業者が集まっている。北部では水稲栽培地域が大半であるが、ダリアの球根栽培を行う全国有数の地域があり、その他にも太ネギ・黒大豆(黒枝豆)の栽培にも力を入れている。

集落の高齢化、担い手不足が進んでいる。農地を今後とも維持していくために、集落営農等の設立や新規就農者の確保を促し、担い手への農地の集積をおこなっていく必要がある。

水稲作付が中心となる地域であるが、需要に応じた主食用米の生産を行い、主食用米から加工用米等の新規需要米や野菜等へ転換をおこなっていく。

## 2 高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力 強化に向けた産地としての取組方針・目標

都市近郊の立地を活かして、市の特産品である太ネギ、黒枝豆について国からの産地交付金を活用し、さらなる生産拡大を目指す。

また、本市の伝統的地場産業である花き・花木、本市が全国有数の生産地であるダリアについても、産地交付金の対象として助成をおこない振興を図る。

近年、直売所の来客数が増加するなど地域振興作物の需要が増加傾向のなかで、太ネギは収益性が高く、地域の特産品として位置付けたうえで作付け拡大し、ブランド化への取組を進める。

また、阪神地域において需要に対して供給が不足しているとされるピーマン、ブロッコリーに対し助成をおこない、安定して販売することで収益をあげられるよう図る。

# 3 畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

水田転換において、高収益作物の推進を図る上で、排水対策並びに畦畔等による作業効率に問題があり、畑地化を進めることにより問題点の解決と生産性の向上を図る必要がある。

水稲作付に活用される見込みがない農地については作付体系を水田台帳等を活用して定期的に点検し、ブロックローテーション体系の構築・畑地化支援を含め検討していく。

また、水稲の作付を行わない農地については畑地化を促す。北部地域は野菜、南部地域は花き・花木を中心に畑地化を行い、需要に応じた生産を促進する。

## 4 作物ごとの取組方針等

#### (1) 主食用米

兵庫県より示された生産目安を基準にして生産を実施する。加工用米、WCS 用稲といった主食用米以外の水稲への転換を図る。

#### (2) 備蓄米

現在取り組んでいないが、需要動向に応じて推進を図る。

#### (3) 非主食用米

- ア 飼料用米…現在取り組んでいないが、需要動向に応じて推進を図る。
- イ 米粉用米…現在取り組んでいないが、需要動向に応じて推進を図る。
- ウ 新市場開拓用米…現在取り組んでいないが、需要動向に応じて推進を図る。
- エ WCS 用稲…市内の畜産農家と耕種農家とのマッチングを図るとともに、集落営農 組織での取組を強化し、生産拡大を目指す。
- オ 加工用米…需要者(JA 等)との結びつきを強化し、生産拡大を目指す。多収品 目(あきだわら)を活用し、安定して数量を確保できる体制を構築す る。

### (4) 麦、大豆、飼料作物

宝塚市の市特産品である黒大豆については、産地交付金等による支援を継続的に実施 し、農家の生産意欲向上を図ることで、さらなる出荷量の拡大を目指す。

麦、大豆については、現在取り組んでいないが、需要動向に応じて推進を図る。 飼料作物については、需要を見ながら維持、拡大を目指す。

### (5) そば、なたね

なたねは、耕作放棄地の防止や景観形成の他、油糧用のなたねの栽培についても検討していく。

そばについては、現在取り組んでいないが、需要動向に応じて推進を図る。

#### (6) 地力增進作物

現在取り組んでいないが、需要動向に応じて推進を図る。

#### (7) 高収益作物

都市近郊の立地を活かして、市の特産品である太ネギ、黒枝豆について国からの産地交付金を活用し、さらなる生産拡大を目指す。学校給食・業務用の野菜への取組強化、直売所への出荷量の増加等、地産地消に係る取組についても奨励していく。

また、本市の伝統的地場産業である花き・花木について産地交付金の対象として助成をおこない振興を図る。

#### (8) 畑地化

水稲の作付を行わない農地については畑地化を促す。北部地域は野菜、南部地域は花き・花木を中心に畑地化を行い、需要に応じた生産を促進する。

# 5 作物ごとの作付予定面積等 ~ │8 産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり

※ 農業再生協議会の構成員一覧(会員名簿)を添付してください。

# 5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等		前年度作	付面積等		度の 定面積等	令和8年度の 作付目標面積等			
	1170 4		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作		
主食用	月米	156. 2	0	163	0	144. 9	0		
備蓄丬	<del>'</del>	0	0	0	0	0	0		
飼料用	月米	0	0	0	0	0	0		
米粉月	月米	0	0	0	0	0	0		
新市場	<b>湯開拓用米</b>	0	0	0	0	0	0		
WCS用	稲	7. 6	0	8	0	8	0		
加工月	加工用米		0	0	0	1	0		
麦	麦		0	0	0	0	0		
大豆	大豆		0	0	0	0	0		
飼料化	<b>F</b> 物	0	0	0	0 0		0		
	・子実用とうもろこし	0	0	0	0	0	0		
そば		0	0	0	0	0	0		
なたね	3	0	0	0	0	0	0		
地力增	曾進作物	0	0	0	0	0	0		
高収益	<b>全作物</b>	109.8	0	111.3	0	104. 5	0		
	• 野菜	67. 3	0	68	0	60	0		
	・花き・花木	34. 5	0	35	0	36	0		
	• 果樹	7. 3	0	7. 5	0	7. 5	0		
	・その他の高収益作物	0. 7	0	0.8	0	1	0		
その化	<u>b</u>	0	0	0	0	0	0		
	•	0	0	0	0	0	0		
畑地化	<u>د</u>	12. 5	0	14	0	16	0		

# 6 課題解決に向けた取組及び目標

整理番号	対象作物	使途名	目標	* (	
田 勺				前年度(実績)	目標値
1	野菜、花き・花木、果樹、	基本助成	交付対象面積の拡大	(令和6年度)	(令和8年度)
	その他作物 			21. 5	23. 9
2	黒枝豆、太ネギ、ダリア	指定特産品加算	交付対象面積の拡大	(令和6年度)	(令和8年度)
	無人立くパー・インファ	16亿付注册/6年	入门内外面很好加入	10. 3	11
3	3 野菜 地産地消等加算 交付対		交付対象面積の拡大	(令和6年度)	(令和8年度)
3	却未	地连地州守加弃	文刊が多面積の拡入	11. 7	11. 4
4	野菜、花き・花木	担い手支援加算	交付対象面積の拡大	(令和6年度)	(令和8年度)
7	ガネ、100 10小	三V 于文版加昇	スドバタ面頂の拡入	5. 9	5. 2
5	野菜	業務用・学校給食野菜	交付対象面積の拡大	(令和6年度)	(令和8年度)
J		出荷奨励加算	又可外外面領の個人	1. 5	3. 9
6	花き・花木	花き・花木 地場産業振興加算 交付対象面積の拡大		(令和6年度)	(令和8年度)
U	16 6 16/1	地場産業振興加算	文刊が多面積の拡入	4. 2	6. 1
7	WCS用稲 耕畜連携助成(耕畜連 交付対象面積の拡;		交付対象面積の拡大	(令和6年度)	(令和8年度)
	1100万利日	携助成)	スログ 外回復の加入	6. 6	6. 9
8	ピーマン、ブロッコリー	育成推進加算	交付対象面積の拡大	(令和6年度)	(令和8年度)
O	ヒーマン、フロッコリー   	月风怔些加昇	スド対象回復の拡入	0. 2	1.4

<sup>※</sup> 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

<sup>※</sup> 目標期間は3年以内としてください。

### 7 産地交付金の活用方法の概要 都道府県名:

協議会名:宝塚市農業再生協議会

整理番号	<b>使途</b> ※1	作 期 等 ※2	単価 (円/10a)	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	基本助成	1	3,000	野菜、花き・花木、果樹、その他作物	出荷・販売することを目的として、対象作物の生産に取り組む
2	指定特産品加算	1	21,000	黒枝豆、太ネギ、ダリア	出荷・販売することを目的として、対象作物の生産に取り組む
3	地産地消等加算	1	10,000	野菜	基本助成を受ける取組であり、阪神間の量販店において年間2 万円以上の出荷販売をする
4	担い手支援加算	1	10,000	野菜、花き・花木	基本助成を受ける取組であり、生産者が集落営農、認定農業 者、認定新規就農者
5	業務用·学校給食野菜出荷奨励加算	1	5,000	野菜	基本助成を受ける取組であり、業務用野菜、又は学校給食用 に野菜を出荷する
6	地場産業振興加算	1	10,000	花き・花木	基本助成を受ける取組であり、年間2万円以上花さ・花木(植木)を出荷・販売する
7	耕畜連携助成(耕畜連携助成)	3	13,000	WCS用稲	連携の相手方となるものと3年以上の利用供給協定を締結する
8	育成推進加算	1	5,000	ピーマン、ブロッコリー	基本助成を受ける取組であり、助成を受ける品目において年間2万円以上の出荷販売をする

<sup>※1</sup> 二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。

ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

<sup>※2 「</sup>作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。

<sup>※3</sup> 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

<sup>※4</sup> 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

#### (参考) 対象作物一覧表

л	区								7	л	区			
テ ゴ リ	分	作物等名	作 物コード		整 3	理番	号			テ ゴ リ	分	作物等名	作物コード	整理番号
		小麦	100		T		П					ねぎ	212	1 3 4 5
	_	小麦 (種子用)	101							1		太ねぎ	263	1 2 3 4 5
	麦	六条大麦	102							1		岩津ねぎ	265	1 3 4 5
		二条大麦	104									丹波ひかみねぎ	266	1 3 4 5
		はだか麦	106		$\perp$		ш	_		1		たまねぎ	254	1 3 4 5
		青大豆	109		$\perp$		ш	$\rightarrow$				たまねぎ (裏作転作)	213	
	_	白大豆(一般)	122	-	+		Н	+	4	1		らっきょ	291	1 3 4 5
	大 豆	白大豆 (契約) 白大豆 (種子用)	123	+	+	_	$\vdash$	+	-	1		レタス (裏作転作)	214	1 3 4 5
	₩.	黒大豆	110	+	+	_	$\vdash$	+	-	1		レダス (表作転作) だいこん	256	1 3 4 5
		黒大豆(種子用)	111	-	+++	_	$\vdash$	+	-	1		だいこん (裏作転作)	215	1 3 4 3
		青刈りとうもろこし	124	-	+		$\vdash$	$\pm$	1	1		青味だいこん	284	1 3 4 5
		ソルガム(青刈りソルガム、スーダングラス)	125				П	$\top$		1		にんじん	216	1 3 4 5
戦		わら専用稲	113				$\Box$		1	1		にんじん (裏作)	287	
774		その他青刈り(テオシント、青刈り麦、	126				П	$\neg$		1		さといも	217	1 3 4 5
		青刈り大豆、しこくびえ、青刈りひえ)	120							1		れんこん	218	1 3 4 5
		永年性牧草(オーチャードグラス、										しょうが(根ショウガ)	219	1 3 4 5
		チモシー、トールフェスク、メードフェスク、							П	1		えだまめ(白大豆)	220	1 3 4 5
	餇	バヒアグラス、アルファルファ、	127						П	1		えだまめ(黒大豆)	255	1 2 3 4 5
略		ケンタッキーブルーグラス、アカクローバー、 シロクローバー、ペレニアルライグラス										青さやいんげん 未成熟とうもろこし	221	1 3 4 5
~"		リードカナリーグラス、飼料用シバ)							П	1		木成烈とうもうこし 食用ばれいしょ	222	1 3 4 5
	料	イタリアンライグラス	128	-	+	_	$\vdash$	+	-	1		食用かんしょ	224	1 3 4 5
		その他一年性牧草(ギニアグラス、		-			Н	$\top$	1	そ		尼藷(あまいも)	281	1 3 4 5
	作	カラードギニアグラス、ローズグラス、	129						П	1		アスパラガス	225	1 3 4 5
		パラグラス、パンゴラグラス、	129						П	1	野	きのこ類	226	1 3 4 5
作		ネピアグラス、オオクサキビ)		$\perp$			Ш			1	21	ブロッコリー	227	1 3 4 5 8
	物	飼料用根菜類(飼料用かぶ、飼料用ビート)	130		$\perp$		ш	4	_	1		===	228	1 3 4 5
		飼料用穀類(子実用えん麦)	1 3 1	-	+		$\vdash$	+	4	o o		やまのいも	229	1 3 4 5
		青刈りハトムギ(飼料用)	132	+	+		$\vdash$	+	-	1		未成熟そらまめ	230	1 3 4 5
		子実用はと表	121	+	++	+	Н	+	-			ー寸そら豆 しゅんぎく	237	1 3 4 5
物				$\vdash$	++	_	Н	+	-				_	
190		その他飼料作物(資源循環非対象) 飼料用青刈り稲	134	+	+		Н	+	-	他		青さやえんどう うすいえんどう	232	1 3 4 5
		耐料用用がり相 稲発酵粗飼料用稲(専用種)クサノホシ、	15/	+	+	_	$\vdash$	_	-	1				
	新	個完許祖則杆州個(専用性)グザノホン、							П	1		かぶ	233	1 3 4 5
	規	クサユタカ、クサホナミ、リーフスター、	135					7	П	1		ごぼう	234	1 3 4 5
	需	はまさり、ホシアオバ、タカナリ、							П	1		まくわうり	235	1 3 4 5
	要米	兵系飼78号(兵庫牛若丸)、夢あおば							П	作		しろうり	236	1 3 4 5
	*	稲発酵粗飼料用稲(その他)	136					7				べっちんうり	280	1 3 4 5
	÷ no	飼料用米	116								菜	とうがん	286	1 3 4 5
	· I	米粉用米	115					_		1		セロリ	239	1 3 4 5
	な用 た米	加工用米	119		$\perp$		ш	_	4	物		食用なばな	283	1 3 4 5
	12 T	そば	117	-	$\perp$		Н	4	4	1		その他つけな類	240	1 3 4 5
		なたね きゅうり	118	1	3	4 5		+				みつば パセリ	241	1 3 4 5
		トマト	200	1		4 5		+				ふき	242	1 3 4 5
		なす	202	1		4 5						しそ	244	1 3 4 5
		大市なす	285	1		4 5	$\Box$	_	1	1		なた豆	245	1 3 4 5
÷		ピーマン	203	1		4 5			8	1		うど	246	1 3 4 5
~		ししとう	288	1		4 5				1		キクイモ	247	1 3 4 5
		トウガラシ	293	1		4 5	ш	_		1		チンゲンサイ	249	1 3 4 5
Ø	野	ズッキーニ	289	1		4 5	ш	4	4	1		その他中国野菜	250	1 3 4 5
		かぼちゃ	204	1		4 5		-				その他野菜	251	1 3 4 5
他		くり南瓜	282	1		4 5		-	-			加工食品用ばれいしょ	252	1 3 4 5
שו		いちご すいか	205	1		4 5 4 5		-	-			カリフラワー	253	1 3 4 5
		すいか メロン	206	1		4 5		+	-			しろな こまつな	257	1 3 4 5
作	菜	キャベツ	208	1	3	4 5		+				みずな	259	1 3 4 5
		キャベツ (裏作転作)	209	-		-			1			ヤーコン	260	1 3 4 5
物		はくさい	248	1	3	4 5						わさび	261	1 3 4 5
190		はくさい (裏作転作)	210									セリ	267	1 3 4 5
		さんとうさい	292	1		4 5						その他湛水性作物	269	1 3 4 5
		ほうれんそう	211	1		4 5	П	4	4			モロヘイヤ	270	1 3 4 5
		オクラ	262	1		4 5		-	-			パジル	271	1 3 4 5
		ハス	268	1	3	4 5						ハーブ	290	1 3 4 5

### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	カテゴリ	区分	作物等名	作 物コード		整	Ħ	1	番	号	
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##			ニンニク	272	1		3	4	5		П
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##					1		3	4	5		Н
野菜											Н
### 2.5											Н
# 5 らび		菜			1			4	5		Н
施設野菜					1			4			г
日本なし 4 0 1 1			こごみ	278	1		3	4	5		Г
を			施設野菜	279	1		3	4	5		Г
# もも 403 1			日本なし	401	1						Т
を			西洋なし	402	1						П
を				403							
# かき 406   1					1						
を											
### 10   1   1   1   1   1   1   1   1   1		果									
# ヤウイフルーツ 4 0 9 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1											
ゆず									_		
### 17:5	そ										
# ブルーベリー 4 1 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									_		_
の		劫		_				_	_		H
の		183							-		
あどう     416       おうとう     417       花を     500       お松     501       花木     504       お松     501       花木     502       おお松     502       花木     502       おおい     46       おおい     502       カーネーション     506       カーネーション     506       なたね(花)     508       キク     509       キンセンカ     510       ダリア     999       センセンカ     510       ダリア     999       地力増進水稲     658       とうもろこし(地力)     650       ソルガム(地力)     651       クローバー(アカ、シロ)     652       イの他地力増進体物     653       スたね(展観)     701       オたス     700       リまわり(景観)     701       おはたは(最報)     705       イにばな     706       オニーリップ     706       イにはな     706       オニリップ     708       イにばな     706       オニリップ     708       イにばな     706       イにはな     706       オニリップ     708       イにはな     706       インリーベッチ・(景観)     709			<u> うんしゅうみかん</u>				_	_	-	-	-
# 3 2 と 5	_		9.62					_			-
をの他集樹 4.12 1 4 6 6 著松 500 1 4 4 6 6 著松 500 1 1 4 6 6 著松 500 1 1 4 6 6 7 8 7 7 1 7 7 7 7 0 0 1 7 7 1 7 7 1 8 7 1 7 1 8 7 1 8 7 1 8 1 8	0)										
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##					_						Н
# 差松								1	$\vdash$	6	Н
性											H
性									$\vdash$		Н
を	他							-	$\vdash$	_	Н
作											Н
### Table 1		花			_						Т
作		*	カーネーション	506	1						
************************************	作		ストック	507	1						
*** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **											
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##											
物 地力増進水稲 658 とうもろこし (地力) 651 カカ ソルガム (地力) 651 カローバー (アカ、シロ) 652 かんパブ(地力) 654 その他地力増進作物 655 コスモス 700 ひまわり (景観) 701 なたね (景観) 702 マリーゴールド 703 かんパブ(景観) 704 かんパブ(景観) 704 がたば (景観) 704 がたば (景観) 704 がたば (景観) 705 がたば (景観) 704 がたば (景観) 705 がたば (景観) 704 がたば (景観) 705 がたば (景観) 706 がたば (景観) 705 がたばな 706 がたばな 706 がた」 707 708 からにばな 706 がた」 709 でアリーベッチ (景観) 709											
**** ***  ***  **  **  **  **  **  **					1	2		4			
サカカ カカ カカ カカカ カカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカカ	物										
増 グローバー (アカ、シロ) 652 作 れんげ (地力) 653 物 ヘアリーベッチ (地力) 654 その他地力増進作物 655 コスモス 700 しまわり (景観) 701 気 なたね (景観) 702 報 マリーゴールド 703 形 れんげ (景観) 704 成 (景観) 705 作 《民間報》 705 作 《民間報》 705 作 《日にはな 706 物 チューリップ 708											
作			ソルガム(地力)	651							
************************************		進									
マケー・マケー・マケー・マウェー マクリー・マクリー・マクリー・マクリー・マクリー・マクリー・マクリー・マクリー・											
コスモス 700 Uまわり (景観) 701 なたね (景観) 702 マリーゴールド 703 おんげ (景観) 704 では (景観) 705 作 べにばな 706 ヤニーツブ 708 ペプリーベッチ (景観) 709		199									
ひまわり (景観) 7 0 1 景 なたね (景観) 7 0 2 観 マリーゴールド 7 0 3 形 れんげ (景観) 7 0 4 尺 では (景観) 7 0 5 作 べにばな 7 0 6 オニーリップ 7 0 8											
景 なたね (景観) 702 数 マリーゴールド 703 N N N ( 景観) 704					_						
報 マリーゴールド 703 形 れんげ (景観) 704 戌 そば (景観) 705 作 べにばな 706 物 チューリップ 708 ヘアリーベッチ (景観) 709		_		_							
形 れんげ (景観) 704 せば (景観) 705 作 べにばな 706 物 デューリップ 708 ヘアリーベッチ (景観) 709											
技 をば (景観) 705											
作 べにばな 706 物 チューリップ 708 ヘアリーベッチ (景観) 709											
物 チューリップ 708 ヘアリーペッチ (景観) 709											
ヘアリーベッチ (景観) 709											
		199									
その他景観形成作物   707											
		l	ての他景観形成作物	707							

テ ゴ リ	区分	作物等名	作 物コード		整	理	番	号	
		ハトムギ	900						
		その他雑穀	800	_					
		小豆	901	1					Т
		白小豆	905	1					
そ		落花生	902	÷					
		その他豆類	903	_					
	そ	大納言小豆	904	1					
		薬用作物	825						
		まんねんたけ	826						Т
Ø		うこん	827						
٧,		ドクタミ	840						
		カワラケツメイ	8 4 1						Т
		その他薬用きのこ	828	_					
		香料作物	829	_					
		みつ源れんげ	911	1					
他	o o	みつまた	912	Ė					
		その他一般作物	848						
		ひまわり	849						
		藍	850						
		ごま	852						
		こうぞ	914	_			Н		
作		切花用母樹	915	_		_	Н		
		その他永年性作物	820	Н			Н		_
		山椒	821	1					
		朝倉山椒	824	÷		_	Н		-
	他	ユーカリ	822	ı.	Н		-		-
44		たらの芽	823	_					
物		たばこ	837	_					-
		こんにゃく	838	_	Н		Н		Н
		その他特例作物扱い	839	_					
			_	_			Н		
	ŧ	生落花生	906	1	_				
	o o	茶	934	_	_				
	他	桑	935						
		援助米	916	Z	V	Z	$\mathbb{Z}$	_	Z
	新	試験研究米	917	$\mathbb{Z}$	$\mathbb{Z}$	$\angle$	$\mathbb{Z}$	Z	Z
	規	新規需要米 (輸出用米)	154	$\mathbb{Z}$	$\mathbb{Z}$	$\mathbb{Z}$	Z	/	Z
	需								
ale	要	新規需要米 (種子)	156						
水	*	バイオ燃料用米	159						
		新規需要米 (その他)	155						
		新規需要米 (枠外酒米)	164						
稲		加工用青刈り稲	158						
184	主	直播栽培	160	7	7	$\overline{}$		/	7
	食	有機栽培	161	ケ	17	7		$\overline{}$	7
	用	その他減収栽培	162	ク	1	7	7	$\supset$	7
	水	その他減収栽培(2)	163	ケ	7	7		$\overline{}$	7
		主食用水稲	150	7	17	7		$\overline{}$	7
	稲								_
	等		151	7	7	7		7	/
		五度/// 酒造好適米 種子生産ほ場 (種子用米)	151	Z	K	7		4	

。 上記以外のコードは使用しないで下さい。

この他、必要な作物コードがありましたら、ご連絡ください。